

2020年度 第7回 オープンキャンパス開催！

9月6日（日）に第7回オープンキャンパスを開催しました。

8月23日（日）の第6回オープンキャンパスから2週間、進路選考に迷われている新たな参加者と、本校への進学をほぼほぼ決めている方の参加ということで、羽田野校長をはじめ、教職員も参加者の皆さんの期待にそえるように準備をしておりました。



当日は入学要件を満たされた方々の参加でしたので、入学試験の方法を中心に説明させていただきました。今回の説明でわかりにくいことや疑問なことがあれば、学校事務局の方にお電話ください。

その後、前回のオープンキャンパスと同様にスライドを用いて本学科の特色やカリキュラム、授業などについて説明をさせていただきました。

また、日本トレーニング指導者協会様から「JATI 認定トレーニング指導者」の認定校となりましたので、トレーナーについての説明や、医療系の国家資格と民間資格の違いについての説明も行いました。



ここまではいつものオープンキャンパスと同様の流れです。

8月のオープンキャンパスは新型コロナウイルス感染症の影響で、体験授業を行うことが困難でしたので、皆さんが目指す、鍼灸師や柔道整復師がどのような業務をするのかをイメージすることが難しかったので、先の第6回のオープンキャンパスより、各科の体験授業（模擬授業体験）を開催しております。

はり・きゅう科の授業見学では、「刺鍼体験」ということで、実際の人々の皮膚に近い抵抗感のあるスポンジに、治療の現場で使う針を刺鍼していただきました。



本校の名物講師の立川講師より、いろいろな説明をした後、



実際に針を刺してもらいました。

最初は髪の毛と同じくらい細い針に戸惑っておられた参加者ですが、コツをつかむと、かなりスムーズに針の刺入を行っておられたように思います。

いつ入学を決めていただいても本校の実技実習にもスムーズに移行できるかと。興味を持っていただけたら、進路選択の1つとしてもらえると思います。

柔道整復科では、翌日（9月7日）から前期期末試験が始まるということで、今回は学生スタッフは各自の自宅で勉強中です。

ちょうど、参加者の高校の先輩になる者が学生スタッフにいたのですが、先のような理由で在校生との面談機会を設けることができずに申し訳ありませんでした。



柔道整復科の体験授業では、包帯固定法やテーピング固定実技となると、ソーシャルディスタンスを保つことが困難なため、今回は三角巾を用いた応用固定法の練習をしました。

まずは三角巾で帯をつくり、それを自分のお腹に巻いて横結びで結ぶ。そして、先端を引っ張るとスルスルっと三角巾がほどける。このような一連の動きをスムーズにできるようになるまで練習をしました。

実際にいつケガをするかはわかりませんが、そのような場面に遭遇しないとも限りません。スポーツの現場ではケガはかなりの頻度で発生しております。そのような現場でスムーズに初期対応ができるように、今回練習した三角巾の応用固定法を実践してもらえると嬉しいです。

これは、消防署が行っている、普通救命講習でも紹介され、実技指導もされる内容ですので、皆さんにも覚えておいていただきたい内容です。

皆さん、最初は苦労されていましたが、コツをつかむと何でもないので、機会があれば反復練習しておいてくださいね。

その後、校舎見学、個別相談会と一連の行事を行いました。

9月はあと1回（27日の日曜日）オープンキャンパスが行われます。10月からは指定校推薦入試や一般推薦入試、社会人入試などが始まります。次年度以降の入試を考えている高校1・2年生の参加も歓迎しておりますので、この機会に本校のオープンキャンパスに参加していただき、本校のことをよく知ってもらいたいと思います。

進路で迷われている方は、是非、本校のオープンキャンパスに参加していただき、皆さんの進路選択の助けになればと思っておりますので、興味を持たれた方のご参加をお待ちしております。